

令和2年10月1日

各 位

公益財団法人 富山県ひとつづくり財団

理事長 石 井 隆 一

第38回「とやま賞」の推薦について（依頼）

爽秋の候 各位にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から当財団の事業の推進に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、「とやま賞」候補者推薦要領に基づき、第38回「とやま賞」候補者（個人又は団体）を募集することになりました。

「とやま賞」は、富山県の置県百年を記念して、明日の富山、ならびに日本の将来を担う人づくりをめざして設けられたものであり、前途有為な方々を表彰し、その活動を奨励するものであります。

つきましては、ご多用中のこととは存じますが事業の趣旨をご理解いただき、第38回「とやま賞」候補者を、ご推薦くださいますようお願い申し上げます。

第38回「とやま賞」候補者推薦要領

1. 「とやま賞」の趣旨

現在の活動実績がすぐれ、かつ、富山県ならびに日本の将来を担うにふさわしい前途有為な人材の育成に資する。

2. 候補者の条件

- (1) 富山県出身または富山県内在住の者
- (2) 学術研究、科学技術、文化・芸術、スポーツ等の分野において、すぐれた業績を挙げ、かつ、将来の活躍が期待される個人または団体

- 候補者の年齢は45歳まで（令和3年5月9日現在）とします。
ただし、学術研究部門人文社会分野についてのみこの限りではありません。
- 大学・研究機関等にあっては准教授相当クラスまでとし、教授は含みません。

3. 提出書類等

下記(1)、(2)の書類の電子データをEメール添付の上、送付すると共に、原本1部を郵送すること。

- (1) 第38回「とやま賞」候補者推薦書
- (2) 財団が指定する提出資料（以下枠内参照）

- (1)、(2)とも、所定の用紙（Word、PDF形式）を財団のホームページよりダウンロード可能です。
- Eメールにかえて、全てを書き込んだCD-R等での提出も認めます。
- ファイルサーバー、ファイル転送サービスの利用も認めます。
- (1)の電子データ送付に当たっては、2ページ目の「推薦者氏名」欄右方にある押印欄は空欄で差し支えありません。ただし、郵送いただく原本では同欄に必ず押印してください。

財団が指定する提出資料

（全ての提出資料は電子化し、書類等とあわせて提出すること。）

1. 学術研究部門（新たな知見や解釈等、理論・方法論的な研究に対する部門）

- (1) 推薦の根拠となる「応募業績の要旨」……………（様式1）
- (2) 2015年以降の研究論文等のリスト……………（様式2）
ア 論文の著者名は原論文のとおり記入し、自己の氏名の下に線を引くこと。
イ 医薬、理工、科学技術系の論文においてはインパクトファクターとField Weighted Citation Impact (FWCI) を記すこと。
ウ 代表論文等5編の論文番号に○印を記すこと。
 - インパクトファクターとFWCIはわかるもののみ以下の例のように論文末尾に記すこと。
例) インパクトファクターが1.485、FWCIが1.475の場合
(IF=1.485, FWCI=1.475)
 - インプレスの場合はそれがわかるもの（受理通知など）を提出すること。
- (3) 全国規模の会議及び国際会議における特別講演・基調講演・招待講演など
主な講演のリスト……………（様式3）
 - 講演は主催団体等からの依頼により行った講演のみとします。学会における研究発表・事例研究に相当する講演は除きます。
- (4) 受賞歴（受賞年不問）……………（様式3）
- (5) 科学研究費助成及び公的財団・民間等による助成のリスト……………（様式4）
- (6) (2)のウに該当する代表論文等5編全文の写し。論文等が書籍である場合も写しを作成し提出すること（共著の場合は担当部分のみで可）。書籍の場合は、加えて書評等を提出すること（学術論文・ジャーナルの場合は不要）。
- (7) (6)により提出する代表論文等が英語以外の外国語で書かれている場合は、以下の資料を提出すること。
 - 英語以外の外国語で書かれた論文については、2,000字程度の日本語の概要。
 - 英語以外の外国語で書かれた著書については、日本語の目次と4,000字程度の日本語の概要。

2. 科学技術部門（理論を基に、知識の実用化に寄与したものに対する部門）

学術研究の部(1)から(7)に準ずる。ただし、(6)に関しては、研究論文に代えてまたは加えて公表文献（応募業績に係るもので公表年次は不問）及び特許等、業績内容を紹介する資料等を提出すること。

3. 文化・芸術部門

- (1) 推薦の根拠となる「応募業績の要旨」……………(様式1)
- (2) 活動歴および今後の活動予定……………(様式5)
- (3) 受賞歴（受賞年不問）……………(様式3)
- (4) 科学研究費助成及び公的財団・民間等による助成のリスト……………(様式4)
- (5) 業績内容がわかる作品や音源（CD）等または図録、著書、CD等の著作物。ただし、共著の場合は当該部分の写しを提出すること。なお、音源を提出する際は、未販売のものはCD-RにオーディオCD形式で収録すること。販売されている場合は、販売されているものを送付するか、CD-Rに上記の形式でコピーの上、送付すること。

4. スポーツ部門

- (1) 推薦の根拠となる「応募業績の要旨」……………(様式1)
- (2) 活動内容・業績、記録等のリスト……………(様式5)
- (3) 受賞歴（受賞年不問）……………(様式3)
- (4) (2)に関する活動内容・業績、記録等を掲載した資料の写し（A4版）

5. 各部門共通事項

- (1) 業績及び成果を掲載した雑誌、著書、新聞等資料の写しがあれば、参考書類として添付しても差し支えない（A4版）。ただし、著書を提出する場合も当該部分の写しを作成し提出すること。また、書評等があればあわせて提出すること。
 - ・書籍のまま提出する場合は2冊提出すること。
- (2) 提出書類は原則として返却しない。
 - ・絶版・初版等特別な事情があるときは、応募にあたり前もって相談すること。
- (3) 団体で応募の場合、構成メンバーと役割分担の分かる資料を提出すること。
 - ・様式は定めないが、A4版・1ページに収めること。

4. 推薦締切

令和2年11月16日(月) 正午必着

(電子データ又は郵送書類が締切に間に合うことを要する。ただし、両方が揃って初めて応募受理となる。)

5. 送付先

(公財)富山県ひとづくり財団 事務局あて
〒930-0018 富山県富山市千歳町1-5-1
富山県教育記念館2F

電話 076-444-2000
FAX 076-444-2001
E-mail toyama-award@t-hito.or.jp
ホームページ http://www.t-hito.or.jp

6. 選考、発表

- (1) 本財団においてとやま賞選考委員会を設置し、候補者の将来性、独自性、国際性等の観点から慎重に審議し、受賞者を決定する。
- (2) 受賞者の発表は令和3年4月下旬の予定。

7. 表彰

- (1) 受賞者には奨励金100万円を贈呈する。
- (2) 贈呈式は令和3年5月中下旬の予定。
 - ※贈呈式にはやむを得ない場合を除き、ご出席願います。

※候補者・推薦者の個人情報については厳重に管理し、「とやま賞」以外の目的には使用いたしません。応募に際し、受賞者の履歴、研究内容などについては公表されることをご了承の上ご応募ください。

推 薦 理 由	(1) 業績内容について		
	(2) 業績に対する斯界の評価について		
	(3) 将来性について		
ふりがな			
推薦者氏名		印	
推薦者所属		職名	
連絡先 (自宅) (勤務先) (いずれかに○)	住所	(〒 -)	
	電話	市外局番 - -	
	問い合わせ先E-mail： (候補者に了知がない場合に使用)		
候補者本人が推薦されたことについて了知の有無		有	無

「応募業績の要旨」

候補者氏名	
-------	--

〈題目〉

--

- 記入にあたって
- 業績の特長を 2 ページ以内でわかりやすく記述してください。
 - グループでの業績については、グループリーダーと、業績における本人の役割を明示してください。
 - 開発技術が国内外で取り入れられた実例や取り入れられる予定があれば記入してください。
 - 手書きの場合を除き、罫線は不要です。

〈要旨〉

2015年以降の研究論文等のリスト（学術研究部門、科学技術部門）

- 論文には番号を付し、論文の著者名は原論文のとおり記入してください。
また、候補者に下線を引いてください。
- 医薬、理工、科学技術系の論文においては、わかるもののみインパクトファクターとFWCIを末尾に記載してください。
- 代表論文等5編の論文番号に○印を記してください。
- 責任著者(コレスポンディング・オーサー)の名前の右上に*印(アスタリスク)を付してください。

全国規模の会議及び国際会議における特別講演・基調講演・招待講演など 主な講演のリスト

- 講演は主催団体等からの依頼により行った講演のみとします。学会における研究発表・事例研究に相当する講演は除きます。
- ①会議名、②主催者名、③演題、④期日、⑤会場を記入してください。

受賞歴（受賞年不問）

- 新しいものから順に書いてください。
- ①受賞年、②賞の名称、③授与団体、④受賞題目を記入してください。

科学研究費助成及び公的財団・民間等による助成のリスト

- 科学研究費助成、公的財団・民間等の助成はわけてください。
- 科学研究費助成は申請種目ごとに開始年の新しいものから書いてください。
- 枠は必要に応じ、適宜追加してください。

科学研究費助成

申請種目	研究課題	研究期間	代表者氏名	助成金額 (期間総額)

公的財団・民間等による助成

授与者 (財団等)	助成の名称	研究期間	代表者氏名	助成金額 (期間総額)
	研究課題			

活動歴及び今後の活動予定（文化・芸術部門）

活動内容・業績、記録等のリスト（スポーツ部門）

- 活動歴について直近のものから書いてください。
- 今後の活動予定は公演・競技会等わかっているものがあれば書いてください。

過去の「とやま賞」受賞者一覧

回	年度	部 門	氏 名	受賞時 年 齢	受 賞 時 の 所 属 等
第三十七回	令和二年度	学術研究 (消化器外科)	牧野 知紀	43	大阪大学大学院医学系研究科 (助教)
		〃 (光工学)	小澤 祐市	38	東北大学多元物質科学研究所 (准教授)
		科学技術 (高分子材料科学)	遠藤 洋史	42	富山県立大学工学部 (准教授)
		文化・芸術 (彫刻)	森田 一成	35	日展、日彫会、富山県彫刻家連盟所属
		〃 (建築)	横山 天心	45	富山大学芸術文化学部 (准教授)
スポーツ (バドミントン)	保木 卓朗 小林 優吾 ペア	両氏とも 24	トナミ運輸株式会社		
第三十六回	令和元年度	学術研究 (免疫学)	小林 栄治	43	富山大学大学院医学薬学研究部(医学) (助教)
		〃 (物理化学)	石山 達也	42	富山大学大学院理工学研究部(工学) (准教授)
		〃 (ケミカルバイオロジー)	多喜 正泰	44	名古屋大学トランスフォーマティブ生命分子研究所 (特任准教授)
		科学技術 (放射線診断学、呼吸器)	田中 利恵	42	金沢大学医薬保健研究域保健学系 (准教授)
		文化・芸術 (演 劇)	タニノクロウ	42	庭劇団ペニノ (劇作家・演出家)
第三十五回	平成三十年年度	学術研究 (疾患病態治療学)	片岡 雅晴	41	慶應義塾大学医学部循環器内科 (講師)
		〃 (化 学)	山村 正樹	38	富山県立大学工学部教養教育 (准教授)
		〃 (心理学)	坪見 博之	41	富山大学人文学部 (准教授)
		〃 (刑事法学)	野澤 充	43	九州大学大学院法学研究院 (准教授)
		文化・芸術 (声 楽)	森 雅史	39	東京二期会(オペラ歌手)、名古屋音楽大学(専任講師)
第三十四回	二十九年度	学術研究 (薬 学)	中瀬 生彦	42	大阪府立大学研究推進機構 (特別講師)
		〃 (蛋白質科学、生物物理学、生化学)	伊野部智由	42	富山大学大学院理工学研究部(工学) (准教授)
		〃 (日本語学、方言学)	小西いずみ	43	広島大学大学院教育学研究科 (准教授)
		科学技術 (植物由来高付加価値機能材料)	竹井 敏	43	富山県立大学工学部医薬品工学科 (教授)
		スポーツ (柔 道)	田知本 遥	26	総合警備保障株式会社
第三十三回	二十八年度	学術研究 (免疫学)	米谷 耕平	39	マックスプランク研究所 (ポスドク研究員)
		〃 (薬理学)	宝田 剛志	36	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 (独立准教授)
		〃 (植物生化学)	野村 泰治	39	富山県立大学工学部生物工学科 (講師)
		〃 (認知科学・教育心理学)	清河 幸子	41	名古屋大学大学院教育発達科学研究科 (准教授)
		スポーツ (競 歩)	谷井 孝行	33	防衛省自衛隊体育学校
第三十二回	二十七年度	学術研究 (精神医学)	高橋 努	43	富山大学大学院医学薬学研究部(医学) (准教授)
		〃 (生化学)	古澤 之裕	32	富山県立大学生物学教室 (講師)
		〃 (植物分子生物学)	池田 美穂	40	埼玉大学大学院理工学研究科 (准教授)
		〃 (音楽文化)	奥波 一秀	48	日本女子大学人間社会学部 (准教授)
		文化・芸術 (声 楽)	澤武 紀行	45	フリーランス・テノールソリスト、二期会

回	年度	部 門	氏 名	受賞時 年 齢	受 賞 時 の 所 属 等
第三十一回	平成二十六年 度	学術研究 (免疫学)	小澤 龍彦	38	富山大学大学院医学薬学研究部(医学) (助教)
		〃 (分子分光学)	小林かおり	44	富山大学大学院理工学研究部(理学) (准教授)
		〃 (音楽学)	大愛 崇晴	39	同志社大学文学部美学芸術学科 (准教授)
		文化・芸術 (日本画)	高島 圭史	38	富山大学芸術文化学部 (准教授)
		スポーツ (レスリング)	登坂 絵莉	20	至学館大学
第三十回	二十五 年度	学術研究 (生化学)	金山 朱里	39	昭和大学医学部生化学講座 (講師)
		〃 (代謝学)	和田 努	43	富山大学大学院医学薬学研究部(薬学) (講師)
		〃 (基礎ゲノム科学)	前多 裕介	32	京都大学白眉センター (特定助教)
		〃 (燃料電池)	脇坂 暢	41	山梨大学燃料電池ナノ材料研究センター (特任准教授)
		スポーツ (バドミントン)	佐々木 翔	30	トナミ運輸株式会社
第二十九回	二十四 年度	学術研究 (免疫学)	長井 良憲	42	富山大学大学院医学薬学研究部(医学) (客員准教授)
		〃 (発生生物学)	鎌倉 昌樹	41	富山県立大学工学部生物工学科 (講師)
		〃 (有機合成化学)	堀野 良和	37	富山大学大学院理工学研究部(工学) (助教)
		文化・芸術 (声 楽)	小林 大祐	27	富山県オペラ協会 (参与)
		スポーツ (柔 道)	田知本 愛	23	総合警備保障株式会社
第二十八回	二十三 年度	学術研究 (生物有機化学)	藤本 和久	39	富山大学大学院医学薬学研究部(薬学) (助教)
		〃 (地球科学)	大林 政行	44	独立行政法人海洋研究開発機構 (主任研究員)
		〃 (国際法学)	水島 朋則	40	名古屋大学大学院法学研究科 (准教授)
		科学技術 (微生物工学)	福居 俊昭	44	東京工業大学大学院生命理工学研究科 (准教授)
		スポーツ (スピードスケート)	穂積 雅子	24	ダイチ株式会社
第二十七回	二十二 年度	学術研究 (遺伝子治療学)	田澤 大	39	岡山大学病院遺伝子・細胞治療センター (助教)
		〃 (神経科学)	恒枝 宏史	44	富山大学大学院医学薬学研究部 (准教授)
		〃 (フォトニクス)	吉田 真人	35	東北大学電気通信研究所 (助教)
		〃 (国文学)	新谷 秀夫	46	高岡市万葉歴史館 (総括研究員主幹)
		発明発見 (生物工学)	尾中 宏康	40	富山県立大学工学部生物工学科 (講師)
第二十六回	二十一 年度	学術研究 (植物分子遺伝学)	井澤 毅	45	(独)農業生物資源研究所植物科学研究領域 及び基盤科学研究領域 (上級研究員)
		〃 (神経科学)	大塚 稔久	40	富山大学大学院医学薬学研究部 (准教授)
		芸術文化 (映 画)	市井 昌秀	33	映画監督
		スポーツ (競 歩)	山崎 勇喜	25	長谷川体育施設株式会社

回	年度	部 門	氏 名	受賞時 年 齢	受 賞 時 の 所 属 等
第二十五回	平成二十年度	学術研究 (分子生物学)	加藤 幸成	35	テキサス大学MDアンダーソン癌センター (研究員)
		〃 (機能物質化学)	阿部 肇	37	富山大学大学院医学薬学研究部 (助教)
		〃 (磁気科学)	廣田 憲之	38	独立行政法人物質・材料研究機構 (研究員)
		発明発見 (応用物理学)	百生 敦	45	東京大学大学院新領域創成科学研究科 (准教授)
		芸術文化 (映 画)	細田 守	40	映画監督
第二十四回	十九年度	学術研究 (免疫発生学)	山下 政克	41	千葉大学医学研究院免疫発生学 (准教授)
		〃 (地球化学・海洋学)	張 勁	39	富山大学大学院理工学研究部(理系) (准教授)
		〃 (歴史学)	福江 充	43	富山県[立山博物館] (主任・学芸員)
		芸術文化 (箏)	黒川 真理	33	黒川邦楽院 (学院長)
		スポーツ (柔 道)	富山県立小杉高等学校女子柔道部		
第二十三回	十八年度	学術研究 (薬品製造学)	松谷 裕二	37	富山大学薬学部 (助手)
		〃 (整形外科学)	川口 善治	43	富山大学附属病院 (講師)
		〃 (物性物理学)	片山 芳則	43	独立行政法人日本原子力研究開発機構 (主任研究員)
		〃 (アメリカ研究)	竹谷 悦子	45	筑波大学大学院人文社会科学研究科 (助教授)
		スポーツ (スピードスケート)	田畑 真紀	31	ダイチ株式会社
第二十二回	十七年度	学術研究 (神経科学)	川原 茂敬	43	東京大学大学院薬学系研究科 (助教授)
		〃 (神経内科学)	小野賢二郎	33	金沢大学医学部附属病院神経内科 (医員)
		〃 (凝縮系物理学)	永崎 洋	40	独立行政法人産業技術総合研究所 (主任研究員)
		発明発見 (高機能製アルミニウム材料の開発)	松田 健二	41	富山大学工学部 (助教授)
		スポーツ (カヌー)	北本 忍	28	財団法人富山県体育協会 (スポーツ専門員)
第二十一回	十六年度	学術研究 (神経生化学)	奥田 隆志	32	ロンドン大学MRC分子細胞生物学部門 (研究員)
		〃 (薬物生理学)	五十里 彰	32	静岡県立大学薬学部 (助手)
		〃 (物性物理学)	福原 忠	40	富山県立大学工学部 (助教授)
		〃 (液晶学)	宮下 哲哉	40	東北大学大学院工学研究科 (助教授)
		芸術文化 (木彫工芸)	川原 正士	38	木彫工芸家
第二十回	十五年度	学術研究 (代謝・内分泌学)	笹岡 利安	42	富山医科薬科大学大学院薬学研究科 (助教授)
		〃 (脳神経外科学)	中田 光俊	33	金沢大学医学部附属病院 (助手)
		〃 (微生物学)	加藤 康夫	40	富山県立大学工学部 (助教授)
		芸術文化 (映 画)	杉森 秀則	42	映画監督
		スポーツ (ハンドボール)	富山県立氷見高等学校男子ハンドボール部		

回	年度	部 門	氏 名	受賞時 年 齢	受 賞 時 の 所 属 等	
第十九回	平成十四年度	学術研究 (生殖内分泌学)	笹川五十次	44	山形大学医学部泌尿器科 (講師)	
		〃 (生物有機化学)	菊地 和也	36	東京大学大学院薬学系研究科 (助教授)	
		〃 (航空宇宙学)	泉田 啓	38	金沢大学工学部 (助教授)	
		〃 (核物理学)	若狭 智嗣	32	大阪大学核物理研究センター (助手)	
		スポーツ (バドミントン)	トナミ運輸株式会社バドミントン部			
第十八回	十三年度	学術研究 (免疫遺伝学)	佐藤 秋絵	43	マックスプランク研究所免疫遺伝学部門 (グループリーダー)	
		〃 (薬物生理学)	酒井 秀紀	38	富山医科薬科大学薬学部薬物生理学講座 (助教授)	
		〃 (耳鼻咽喉科学)	吉崎 智一	39	金沢大学医学部附属病院 (講師)	
		〃 (ゲノム科学)	高見 英人	41	海洋科学技術センター (グループリーダー)	
		芸術文化 (ガラス造形)	渋谷 良治	44	富山ガラス造形研究所教授、ガラス造形作家	
		スポーツ (サッカー)	富山第一高等学校サッカー部			
第十七回	十二年度	学術研究 (心臓外科)	渡邊 剛	41	富山医科薬科大学第一外科 (助教授)	
		〃 (脳神経科学)	若林 孝一	40	弘前大学医学部脳神経血管病態研究施設分子病態部門 (教授)	
		〃 (分析化学)	宮部 寛志	42	富山大学教育学部 (助教授)	
		芸術文化 (映 画)	本木 克英	36	松竹株式会社 (映画監督)	
		スポーツ (ホッケー)	株式会社ゴールドウイン女子ホッケー部			
		〃 (水 泳)	荒瀬 洋太	18	筑波大学、富山スイミングパレス	
第十六回	十一年度	学術研究 (歯 学)	脇坂 聡	43	大阪大学歯学部 (助教授)	
		〃 (生体触媒化学)	大川 徹	38	富山県立大学工学部 (助教授)	
		〃 (化学・触媒開発)	藤谷 忠博	38	資源環境技術総合研究所 (主任研究官)	
		芸術文化 (舞 踊)	和田伊通子	33	和田朝子舞踊研究所 (舞踊教師)	
		スポーツ (走り幅跳び)	森長 正樹	27	株式会社ゴールドウイン	
第十五回	十年度	学術研究 (和漢薬)	黒川 昌彦	43	富山医科薬科大学医学部ウイルス学科 (助手)	
		〃 (物理学)	谷森 達	41	東京工業大学理学部物理学科 (助教授)	
		〃 (社会工学)	中川 大	41	京都大学大学院工学研究科 (助教授)	
		芸術文化 (チェロ)	大澤 明	37	チェロ奏者 (オーケストラ・アンサンブル金沢)	
		〃 (トランペット)	高橋 敦	25	トランペット奏者 (財新日本交響楽団アシスタント首席)	
		スポーツ (サッカー)	柳沢 敦	20	Jリーグ鹿島アントラーズ	

回	年度	部 門	氏 名	受賞時 年 齢	受 賞 時 の 所 属 等
第十四回	平成 九年度	学術研究 (医学・脳神経外科)	松居 徹	44	埼玉医科大学総合医療センター脳神経外科 (助教授)
		〃 (地球科学)	酒井 英男	44	富山大学理学部地球科学科 (助教授)
		発明発見 (ロボット)	柴田 崇徳	30	マサチューセッツ工科大学人工知能研究所 (研究員)
		芸術文化 (ヴァイオリン)	山本 薫	27	ヴァイオリン奏者
		〃 (吹奏楽)	富山県立高岡商業高等学校吹奏楽部		
		スポーツ (陸上競技)	大森 盛一	24	ミズノ株式会社
第十三回	八年度	学術研究 (物理学)	萩行 正憲	43	大阪大学超伝導エレクトロニクス研究センター (助教授)
		〃 (教育心理学)	麻柄 啓一	44	千葉大学教育学部 (助教授)
		発明発見 (ゾーンプレート 干渉計の開発)	野村 俊	45	富山県立大学工学部 (助教授)
		芸術文化 (サクソフォーン)	雲井 雅人	39	サクソフォーン奏者
		スポーツ (バドミントン)	富山県立高岡女子高等学校バドミントン部		
第十二回	七年度	学術研究 (医 学)	木山 博資	36	大阪大学医学部 (助教授)
		〃 (医 学)	松井 寿夫	40	富山医科薬科大学整形外科学 (助教授)
		〃 (理工学)	樋口 弘行	42	富山大学理学部 (助教授)
		〃 (物理学)	長谷 正司	29	理化学研究所 (基礎科学特別研究員)
		芸術文化 (洋 画)	安達 博文	42	高岡短期大学 (助教授)
		スポーツ (漕 艇)	赤丸 裕樹	19	日本大学経済学部 (学生)
第十一回	六年度	学術研究 (医 学)	平島 豊	45	富山医科薬科大学脳神経外科 (講師)
		〃 (薬 学)	寺崎 哲也	39	東京大学薬学部 (助教授)
		〃 (物理学)	長谷川幸雄	31	京都大学工学部メゾ材料研究センター (助手)
		発明発見 (電磁波動計測 器の開発)	岡田 敏美	44	富山県立大学工学部 (助教授)
		芸術文化 (チェロ)	浅岡 洋平	30	チェロ奏者
		スポーツ (アメリカン フットボール)	東海 辰弥	29	アサヒビール株式会社
第十回	五年度	学術研究 (医学・病理学)	岡田 保典	44	金沢大学医療技術短期大学部 (助教授)
		〃 (生化学)	黒崎 文也	39	富山医科薬科大学薬学部 (助教授)
		〃 (応用微生物学)	浅野 泰久	40	富山県立大学工学部 (助教授)
		〃 (生物有機化学)	松郷 誠一	40	富山大学工学部 (助教授)
		芸術文化 (合 唱)	富山県立高岡女子高等学校合唱部		
		スポーツ (漕 艇)	株式会社インテック漕艇部		

回	年度	部 門	氏 名	受賞時 年 齢	受 賞 時 の 所 属 等
第九回	平成 四年度	学術研究 (医学・解剖学)	篠原 治道	44	富山医科薬科大学医学部 (講師)
		〃 (生物学)	小松美英子	43	富山大学理学部 (助教授)
		〃 (生物化学工学)	田谷 正仁	38	大阪大学基礎工学部 (助教授)
		芸術文化 (舞 踊)	可西 晴香	33	舞踊家 (可西舞踊研究所)
		〃 (漫 画)	花咲アキラ	36	漫画家
		スポーツ (漕 <small>シ</small> ンゲルス <small>カ</small> ル <small>艇</small>)	西田 孝啓	18	富山国際大学 (1年)
第八回	三年 度	学術研究 (薬物・天然物化学)	平井 美朗	42	富山大学理学部 (助教授)
		〃 (有機合成化学)	村上 正浩	34	京都大学工学部 (助手)
		〃 (社会言語学)	真田 信治	45	大阪大学文学部 (助教授)
		芸術文化 (日本画)	岡田 繁憲	40	日本画家
		〃 (スペース・デザイン)	岡崎 忍	36	華道家・スペースデザイナー
第七回	二年 度	学術研究 (分子遺伝学)	磯部 正治	34	富山医科薬科大学和漢薬研究所 (助手)
		〃 (物理学)	清水 建次	42	富山大学教育学部 (助教授)
		発明発見 (高分子複合 <small>材</small> 料の <small>開</small> 発)	坪川 紀夫	42	新潟大学工学部 (助教授)
		芸術文化 (トロンボーン)	秋山 鴻市	45	バス・トロンボーン奏者 (NHK交響楽団)
		〃 (演 芸)	立川志の輔	36	落語家 (立川談志門下)
		スポーツ (ホッケー)	富山県立石動高等学校女子ホッケー部		
第六回	元 年度	学術研究 (医 学)	佐藤 悠	39	富山医科薬科大学医学部 (助教授)
		〃 (地球科学)	川崎 一郎	42	富山大学理学部 (助教授)
		〃 (応用生物化学)	土肥 義治	42	東京工業大学資源化学研究所 (助教授)
		芸術文化 (日本画)	尾長 良範	27	日本画家
		〃 (彫 刻)	熊谷喜美子	40	彫刻家
		スポーツ (漕 艇)	坂田 昌弘	26	株式会社インテック
第五回	昭和 六十三 年度	学術研究 (医 学)	浜崎 智仁	41	富山医科薬科大学第一内科 (講師)
		〃 (電子工学)	上羽 弘	40	富山大学工学部 (助教授)
		発明発見 (雪観測システム)	村本健一郎	40	富山工業高等専門学校 (助教授)
		芸術文化 (歌 劇)	剣 幸	34	宝塚歌劇団月組
		〃 (尺 八)	石垣 征山	37	尺八演奏家
		スポーツ (水 泳)	小野 郁	17	富山県立富山女子高等学校 (2年) 背泳

回	年度	部 門	氏 名	受賞時 年 齢	受 賞 時 の 所 属 等	
第四回	昭和六十二年 度	学術研究 (基礎医学)	山本 健一	39	金沢大学がん研究所 (助教授)	
		〃 (生物学)	笹山 雄一	40	富山大学理学部 (助手)	
		発明発見 (センサー技術開発)	谷野 克巳	41	県工業技術センター (主任研究員)	
		芸術文化 (彫 刻)	米林 雄一	45	東京芸術大学美術学部 (助教授)	
		〃 (トランペット)	杉木 峯夫	42	トランペット奏者 (東京芸術大学 助教授)	
		スポーツ (水 泳)	河原 泉	17	藤園女子高等学校 (3年) バタフライ	
第三回	六十一年 度	学術研究 (生物工学)	川人 光男	32	大阪大学基礎工学部 (助手)	
		〃 (薬 学)	横澤 隆子	41	富山医科薬科大学和漢薬研究所 (助手)	
		発明発見 (翻訳ソフト開発)	石川 准	29	東京大学大学院 (博士課程)	
		芸術文化 (演 劇)	財団法人 国際舞台芸術研究所			
		〃 (絵 画)	戸出 喜信	39	洋画家	
		スポーツ (相 撲)	琴ヶ梅剛史	22	日本相撲協会佐渡ヶ嶽部屋	
		〃 (野 球)	富山県立新湊高等学校野球部			
第二回	六十年 度	学術研究 (言語学)	今西 典子	33	お茶の水女子大学文教育学部 (講師)	
		〃 (薬 学)	高畑 廣紀	36	富山医科薬科大学薬学部 (助手)	
		〃 (生物学)	布村 昇	36	富山市科学文化センター (主任学芸員)	
		〃 (物理学)	平山 実	43	富山大学理学部 (助教授)	
		芸術文化 (ヴァイオリン)	堀 正文	35	ヴァイオリニスト (N響コンサートマスター)	
		スポーツ (柔 道)	出口 達也	23	筑波大学 (研究生)	
第一回	五十九年 度	学術研究 (生理学)	福田 正治	37	富山医科薬科大学医学部 (助手)	
		〃 (地 学)	丸山 茂徳	35	富山大学教育学部 (助手)	
		発明発見 (漁法開発)	酒井 光雄	43	酒井漁業グループ代表	
		芸術文化 (ピアノ)	岡田 博美	26	ピアニスト	
		〃 (吹奏楽)	富山県立富山商業高等学校吹奏楽部			
		スポーツ (漕 艇)	富山県立八尾高等学校漕艇部			

